

児童会のスローガン

「明るい笑顔 ほかほか養基小」



5月迄かよし遠足 公園のごみ拾い

全校ボランティア活動

月一回、昼休みに栽培・JRC委員会が全校にボランティア活動を呼びかけています。一学期には、低学年と高学年がペアになって一緒に草取りや石拾いをしました。時間いっぱい黙々と取り組む姿が見られました。五月に行われた児童会行事「なかよし遠足」の時には、みんなで公園のごみがゼロになるようにごみ拾いをしました。登校後には、進んで階段掃除や廊下掃除をする子どもが多くなりました。

また、委員会が呼びかけて自主的にボランティア活動を行っています。今年もボランティアカードを作り励みにしています。担任の先生からのシールが十個たまると、校長先生から認め励ましていただけるので、楽しみながらボランティア活動に取り組んでいます。これからもボランティア活動を通して思いやりの心が広がっていくことを願っています。



6月校庭の草取り・石拾い

組合立 養基小学校 福祉活動

～福祉協力校の活動紹介～

アルミ缶集め

毎月一回アルミ缶集めをしています。一週間前に委員会の子がクラスに呼びかけに行きます。できるだけ多くのアルミ缶をもってきてもらえるように、カードを予定黒板に貼って意識してもらおうようにしています。集めたアルミ缶のお金は、池田町と揖斐川町の社会福祉協議会に寄付しています。

老人福祉施設の訪問

毎年四年生は、総合的な学習の時間に「高齢者と福祉」について学んでいます。一学期は、校区にある老人福祉施設を二回訪問し、お年寄りの方と交流しました。最初の訪問では、施設の中を案内してもらいました。部屋やお風呂、トイレ、送迎用の車など、施設の至る所にお年寄りにやさしい環境が整えられていることを知り感じました。二回目は、入所されているお年寄りの方との交流が中心でした。折り紙やすごろく、ゲームなどの遊びで楽しく触れ合うことができました。また、そこで働いている人の様子から、高齢者の気持ちを考えた接し方や言葉かけを学びました。



車椅子体験

このほかにも春休みや夏休み、冬休みなどの長期の休みには、一家庭一ボランティアを実施しています。これらの様々な活動を通して、自ら進んでボランティア活動に取り組む、励まし合って仲間と共に生きようとする心や、誰かの役に立つことで得られる喜びを学んで欲しいと願っています。

すごろく